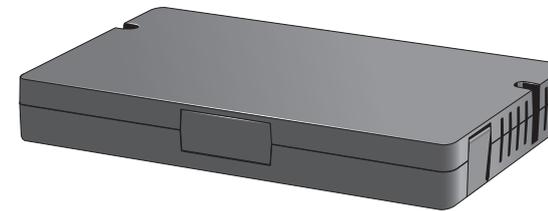


## 施設用 テレビチューナー

SK-VOGTV

# ユーザーズガイド Ver1.1



このたびはエスケイネット株式会社、施設用テレビチューナーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品をご利用いただくにあたって、本書をよく読み正しくお使いください。本書はお読みいただいた後も、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

### もくじ

安全上のご注意	1~6
・地上・BS・110度CS放送について	6
同梱物の確認	7~9
製品仕様	7
本体各部名称	8
各部名称	10
接続	11~14
電源を入れる / 電源を切る	15
初期設定をする	16
テレビを見る	17~20
・基本操作	17~18
・番組表	19~20
視聴予約する	21~22
予約一覧	23
メニュー / 設定	24
本体設定	25~32
・受信確認	28
・チャンネル設定	30
・B-CASカード情報	31
困ったときに	33~34
製品に関する問い合わせ	裏表紙

### 製品に関するお問い合わせ

製品に関するご意見、ご質問およびユーザーサポートは下記へお電話またはFAXにてご連絡ください。お問い合わせの内容によっては、ご回答に多少お時間をいただく場合があります。あらかじめご了承ください。

#### エスケイネット サポートセンター

**TEL 045-470-3973**  
13:00~17:00(土日祝日を除く)

**FAX 045-470-3609**  
24時間受付いたします

サポートセンターにご連絡いただく際は迅速に対応できるよう、右記内容をあらかじめご確認ください。

- お客様のお名前、ご住所、ご連絡先およびFAX番号
- ご利用の製品名、型番
- 症状(現象や現象の発生する手順などできるだけ詳細に)

### 製品に関する最新の情報

製品に関する詳しい情報を、弊社ホームページで公開しています。また、よくあるお問い合わせなども随時掲載しております。



<https://sknet-web.co.jp>

# 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。取り扱いを誤ったために生じた本製品やテレビ等の故障は、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

## 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

## 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本文中に使われている図記号の意味は次の通りです。



禁止



水濡れ禁止



分解禁止



接触禁止



指示を守る



電源プラグを抜く

本体やACアダプターを傾いた台の上などの不安定な場所に置かない



落下して、故障・怪我の原因となります。

ACアダプターは、本製品仕様に記載の電源電圧以外で使用しない



火災・感電の原因となります。

付属のACアダプター以外のものを電源として使用したり、他の機器に使用したりしない



火災・感電の原因となります。

ACアダプターは根元まで完全に差し込む



隙間があるとチリやほこりがたまり、火災の原因となることがあります。また、定期的にコンセントから抜いて掃除してください。



付属のアクセサリや、指定のケーブル以外のものを本体に接続しない

電源コードを傷つけたり、加工、加熱、無理なねじ曲げ、引っ張り等をしない



電源コードが破損して、火災や感電の原因となります。  
・設置時に、電源コードを壁や棚などの間に挟み込まないでください。  
・電源コードに重いものを乗せたり、熱器具に近づけたりしないでください。  
・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。  
・電源コードを接続したまま、本体を移動しないでください。

※万一、電源コードが傷んだら、販売店または弊社に交換をご依頼ください。

濡れた手で触らない



感電や本製品の故障の原因となります。



水が入ったり、濡れたりしないようにする

本製品を風呂場や湿気の多い場所で使用しない



火災・感電や故障の原因となります。

自分で分解・改造・修理しない



火災・感電や故障の原因となります。自分で分解・改造・修理などをされた場合は、修理をお断りすることがあります。

煙が出ている場合や、変な臭いや音が出るなどの異常を感じた場合は、すぐに使用をやめる



異常を感じたらすぐに本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いたのち、販売店または弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

液体をかけたり、異物を内部に入れたりしない



液体や異物が内部に入った場合は、すぐに本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いたのち、販売店または弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

雷が鳴り出したら、本体およびACアダプター、ケーブル類には触れない



感電の原因となります。

使用の際は、必ずテレビメーカーが提示する警告や注意指示に従う

# 安全上のご注意(続き)

## 電池を使用・交換するときは指定の電池を使用する

- ❗ 指定以外の電池を使用すると、発熱・液漏れ・破裂することがあります。

## 本体の通風孔を塞いだり、風通しの悪い場所で使用しない

- ⊘ 内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

## 発熱する他の機器と重ねて設置しない

- ⊘ 内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

## 通風孔のほこり等は定期的に取り除く

- ❗ 内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- ❗ 設置する際には、上部に6cm以上、後方・左右に10cm以上の間隔をあける

## ACアダプターをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らない

- ⊘ 電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

## 電源コードは束ねたままで使用しない

- ⊘ 発熱して火災の原因となることがあります。

## 落としたり、強い衝撃を与えたりしない

- ⊘ 故障の原因となります。

## 本製品の上に物を置かない

- ⊘ 傷や故障の原因となります。

## 次のような場所には設置しない

- ⊘ 火災や感電の原因となったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。
  - ・温度と湿度が本製品の仕様で定めた使用環境を超えるところ
  - ・結露するところ
  - ・ほこりの多いところ
  - ・平らでないところ
  - ・直射日光のあたるところ
  - ・火気の周辺や、暖房器具の送風口の近くなど熱気のこもるところ
  - ・漏電や漏水の恐れがあるところ
  - ・強い磁界や静電気が発生するところ

## 各接続コネクターのほこり等は取り除く

- ❗ 故障の原因となります。

## 長期間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いておく

- ⚡ 火災の原因となることがあります。

## 長期間使用しないときは、リモコンから電池を取り出しておく

- ❗ 電池の液漏れの原因となることがあります。電池の液漏れが起こった場合は、素手で触らないようにし、販売店または弊社にご相談ください。また、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

## リモコンに電池を入れる際、極性(プラスとマイナスの向き)に注意する

- ❗ 極性を間違えると、電池の液漏れ・破裂の原因となります。

## リモコンには種類の異なる電池などを混在させない

- ❗ 使用済電池や未使用の電池、種類の異なる電池を混在させると、電池の液漏れ・破裂の原因となります。

## リモコンの電池は定期的に取り外す

- ❗ リモコンに使用期限の切れた電池を入れたままにしたり、長時間放置したり、高温の場所に置いておくと液漏れ・破裂が発生することがあります。

## お手入れの際は、必ずACアダプターをコンセントから抜いて行う

- ⚡ 感電の原因となることがあります。

## シンナー、ベンジン等の有機溶剤で本製品を拭かない

- ⊘ 本製品は乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい時は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、よく絞ってから拭いてください。

## アンテナの配線、取り付けは専門技術者に依頼する

- ❗ 配線と取り付けは専門的な技術と経験が必要です。販売店または弊社にご相談ください。

- ❗ 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って行う

# 安全上のご注意(続き)

## 使用上のご注意

- 本製品はARIB(電波産業会)規格に基づいた仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本製品の不具合により、視聴できなかった場合等の補償については一切応じられませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品が操作できなくなった場合は、本体の電源を切り、再度電源を入れてください。それでも改善されないときは、ACアダプターをコンセントから抜き、しばらくたってから再度差し込んでください。
- 本製品に接続されたテレビやモニターに、長時間静止画を映さないでください。画面に映像が影のように残る恐れがあります。
- B-CASカード(ICカード)はデジタル放送を視聴していただくための大切なカードです。お客様の責任で、破損、紛失などが発生した場合、再発行費用が必要となります。万一、破損、紛失などが発生した場合は、B-CASカードカスタマーセンターへご連絡ください。
- 本製品の受信周波数帯域(470~770MHz)と同じ周波数を用いた携帯電話・無線機などの機器を、本製品やアンテナ、ケーブルの近くで使用すると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。
- 本製品は屋内専用です。
- 本製品に接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- この取扱説明書に記載されている画面は説明用のものであり、実際に画面に表示されるものと異なる場合があります。
- 商品の仕様およびデザインは、改善等のため予告なく変更する場合があります。

## 地上・BS・110度CS放送について

- 地上デジタル放送を受信するためには対応したUHFアンテナが必要です。最良の電波状態となるようアンテナを設置してください。
- アンテナおよび本製品が正しく設置されており、接続が正しく行われていた場合でも、周辺に電波障害の原因となる建造物が建っていたり、電波が弱い場合などは受信ができなかったり、特定の放送局しか受信できない、音声途切れる、映像が止まる、ブロックノイズが出るなどの障害が発生することがあります。
- データ放送には対応しておりません。
- BS・110度CSデジタル放送の視聴を行うためには、衛星放送の受信環境、および有料放送などチャンネルの種類によっては、別途契約が必要です。
- CATVのBS・110度CS放送は、CATV用に変換されているため受信できない場合があります。
- ケーブルテレビ会社経由で地上デジタルテレビ放送を受信をする場合、トランスモジュレーション形式及び、VHF帯に変換された周波数変換パススルー方式では視聴できません。UHF帯のパススルー方式の視聴は可能です。配信形式に関してはご契約のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- 既にお持ちのテレビなどに挿入されている通常サイズのB-CASカードで有料放送の契約を行っている場合でも、本機に付属のminiB-CASカードに契約を移行することはできません。新たに本機のminiB-CAS用に契約を行う必要があります。

# 同梱物の確認

本体を設置、接続する前に商品箱の中に下記の物が含まれていることを必ず確認してください。

- 製品本体……………1個
- リモコン……………1個
- 単4電池(リモコン動作確認用)……………2本
- miniB-CASカード……………1枚
- ACアダプター……………1個
- ユーザーズガイド(本書)……………1冊
- 保証書/ユーザー登録はがき……………1枚

※製品パッケージにはテレビアンテナケーブル・HDMIケーブル・分配器等は同梱されておりません。  
必要に応じて別途ご用意ください。

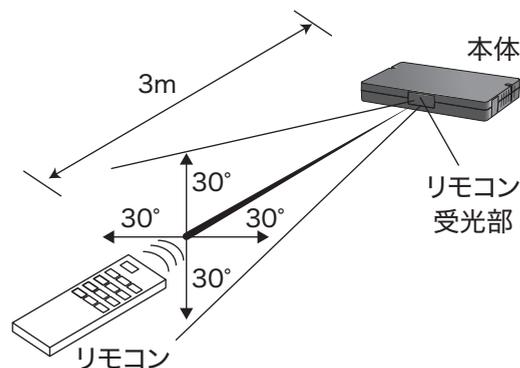
## 仕様

### ●本体

品名	施設用テレビチューナー
型番	SK-VOGTV
受信放送方式	地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送
インターフェイス	地上デジタル放送 75Ω F端子×1 BS・110度CSデジタル放送 75Ω F端子×1、HDMI出力端子×1 LINE OUT×1、USB2.0 ポート×2(メンテナンス用)、電源端子×1 miniB-CASカードスロット×1 ※以下は使用しません。 LAN端子×1、SD端子×1
電源	AC100V 50/60Hz DC12V(ACアダプター)
使用温度範囲	5度～35度
使用湿度範囲	20%～80%(結露なきこと)
外形寸法	180mm×110mm×26mm
質量	約320g

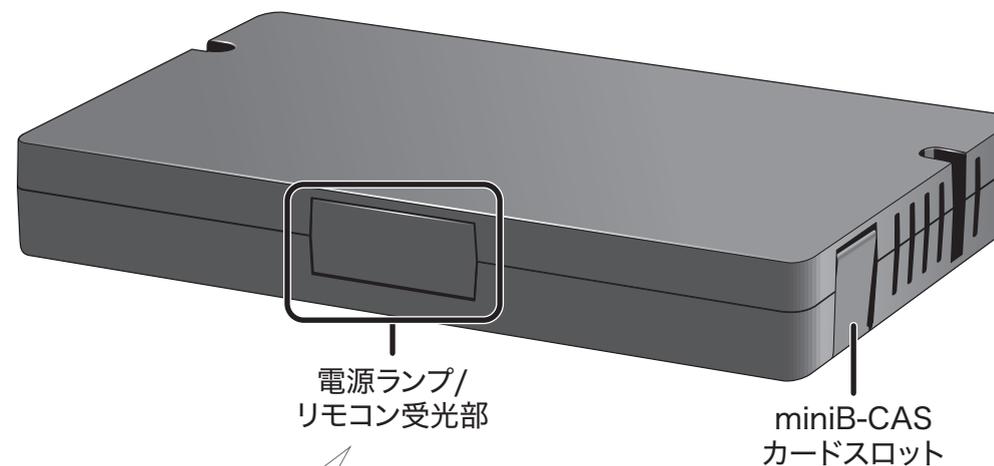
### ●リモコン

電源	単4形乾電池(1.5V)×2
作動距離	リモコン受信部の正面から約3m以内
作動角度	リモコン受光部の垂直軸に対して上下左右30°
外形寸法	49mm×185mm×27mm
質量	約82g(乾電池除く)



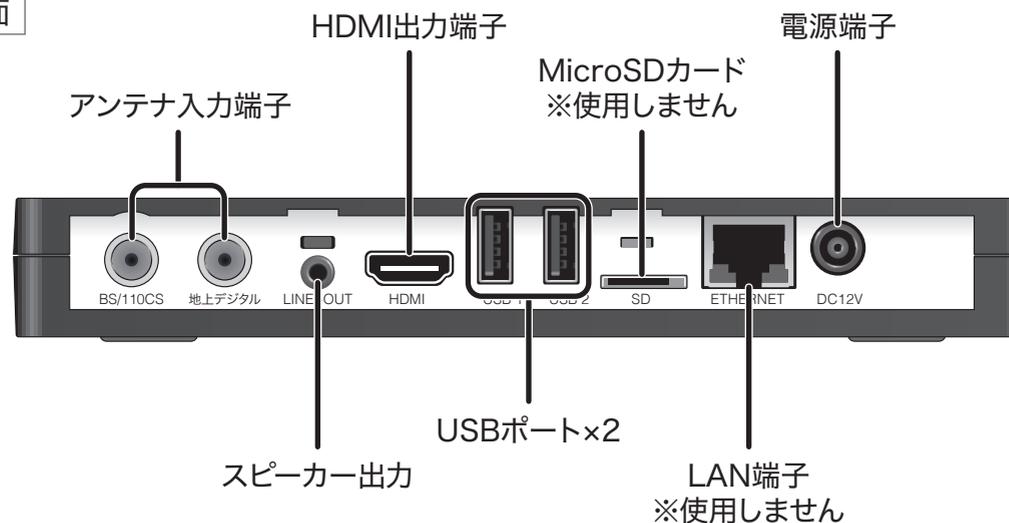
## 本体各部名称

### 前面 / 側面



- 緑色点灯:電源入(操作可)
- 赤色点灯:電源入(起動中/操作不可)
- 消 灯:電源切(通電なし/操作不可)

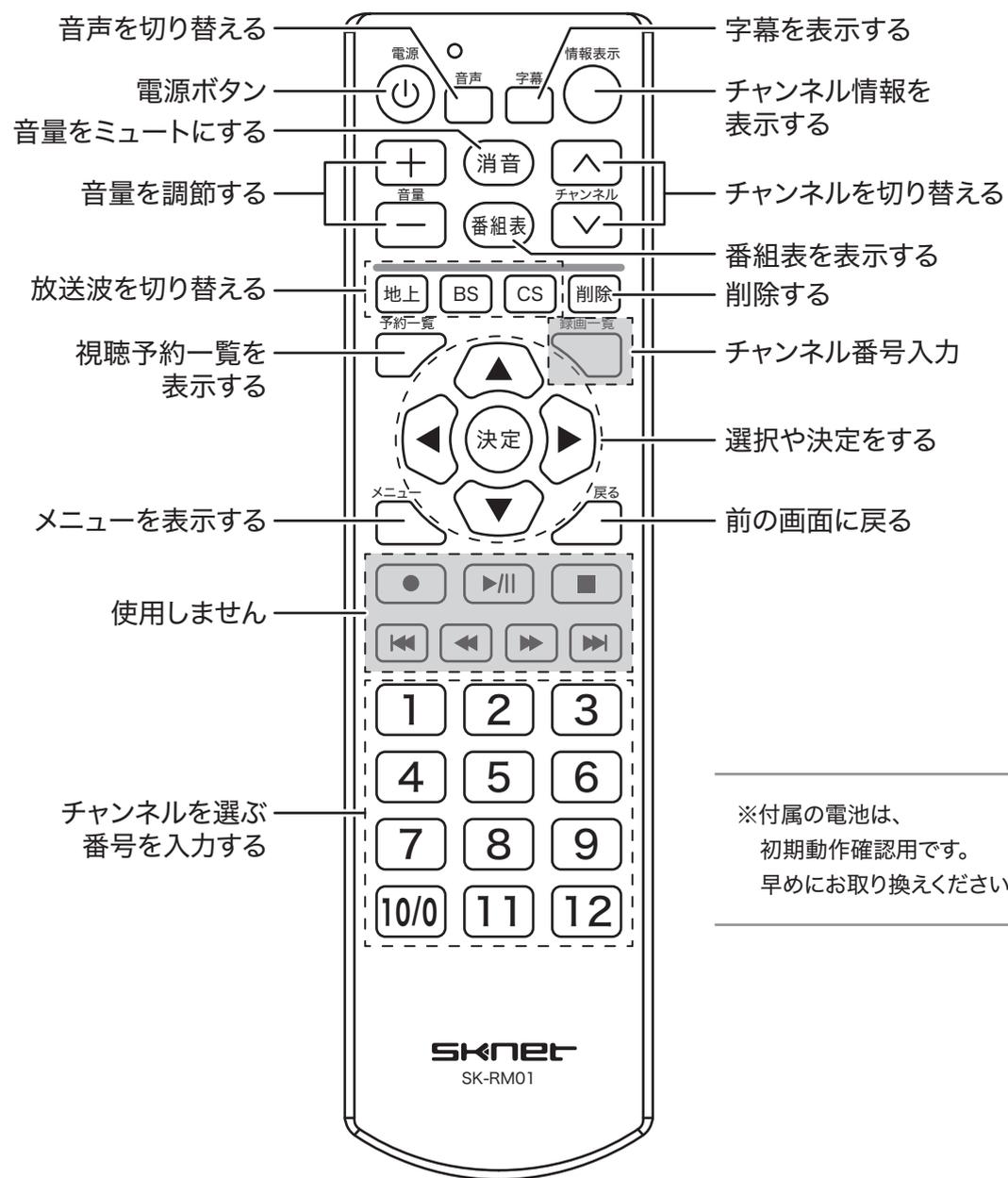
### 背面



# 同梱物の確認(続き)

## リモコン各部名称

リモコンを操作するときは、本体の[リモコン受光部]に向けてボタンを押してください。



# 各部名称

## USBテンキー各部名称

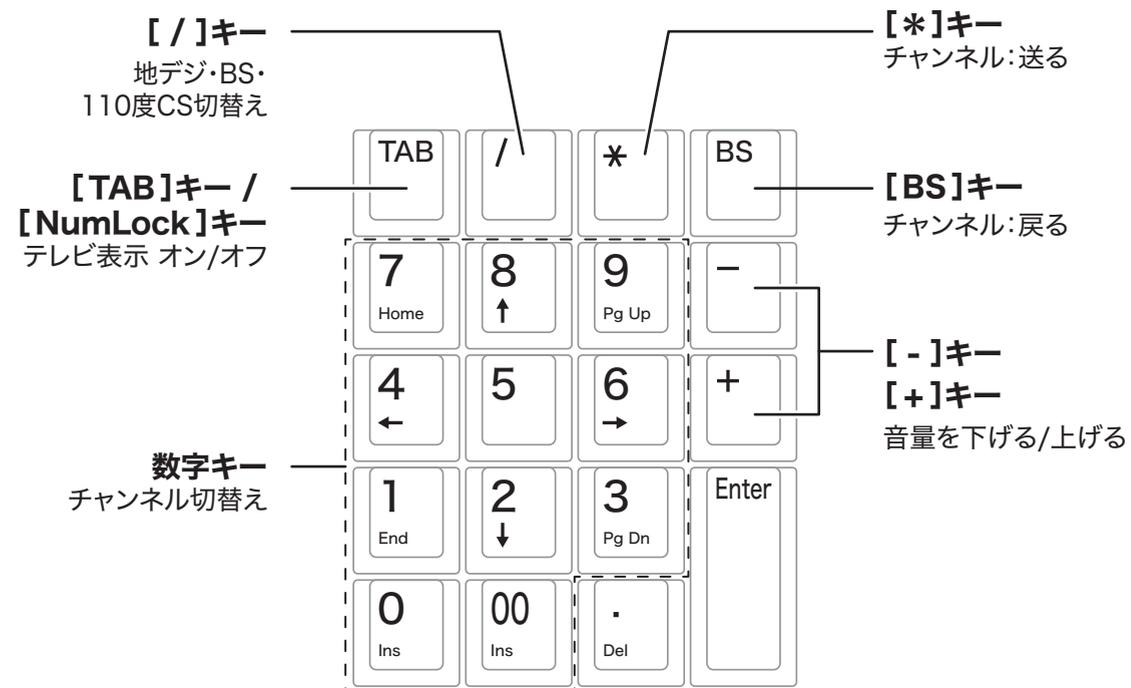
別売のUSBテンキーを用意し、本体端末USBポートに接続すると、リモコンのように使えます。

〈注意〉

リモコンとの併用はできません。

USBテンキーは、必ずテレビ映像が表示されている状態から操作を開始してください。

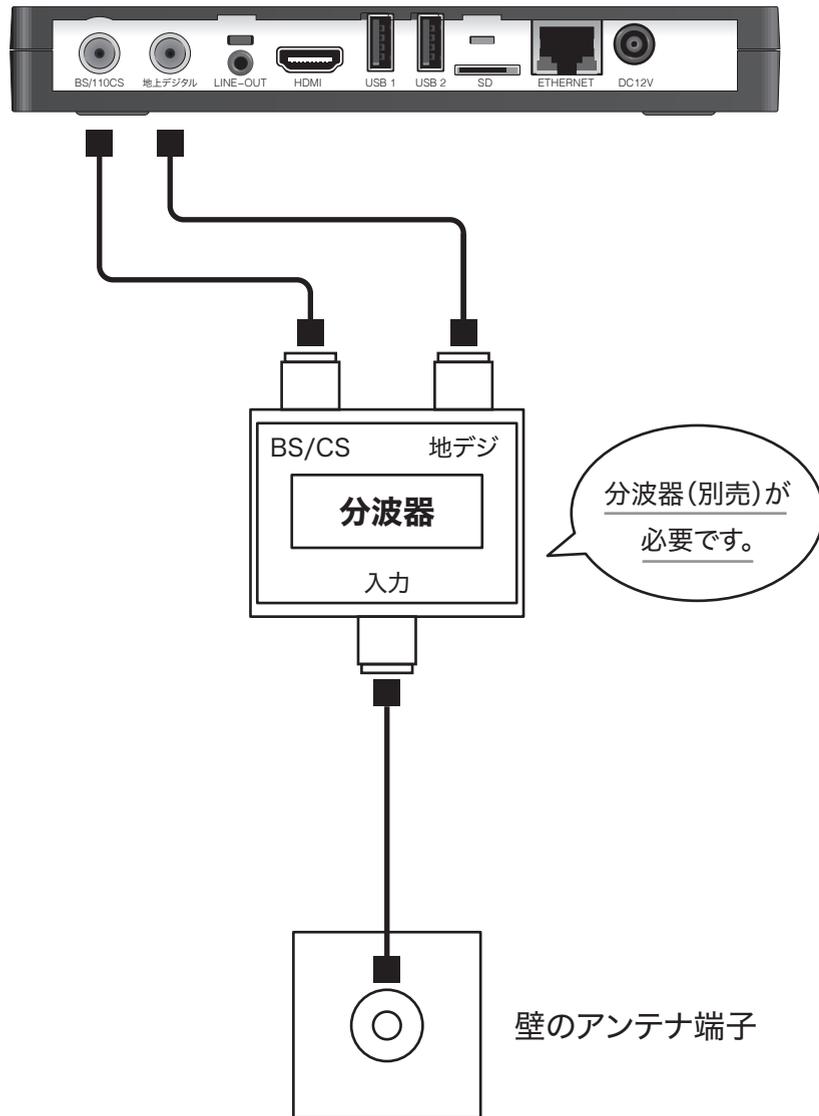
### ●USBテンキー接続時



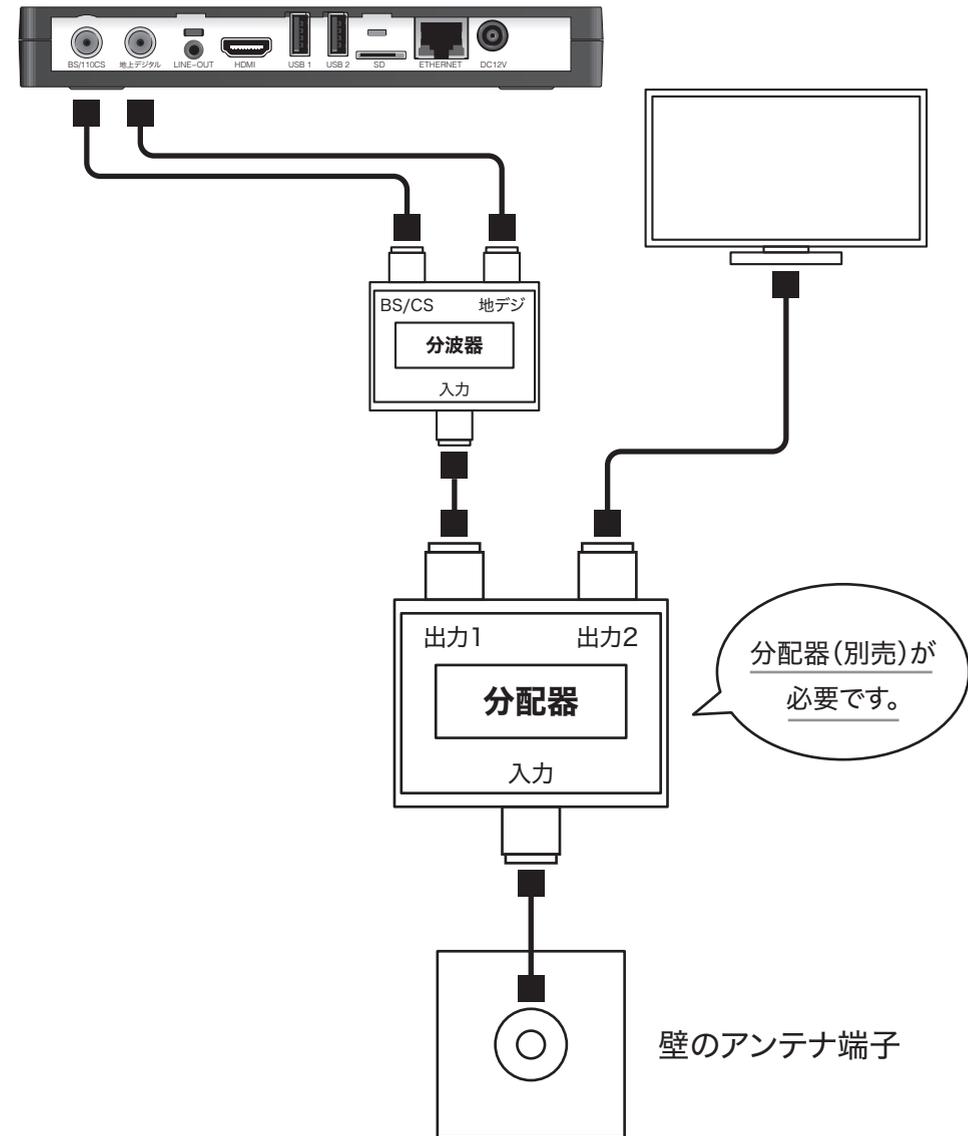
# 接続

## アンテナ端子の接続

### ●地デジとBS/CSの信号が混合の場合



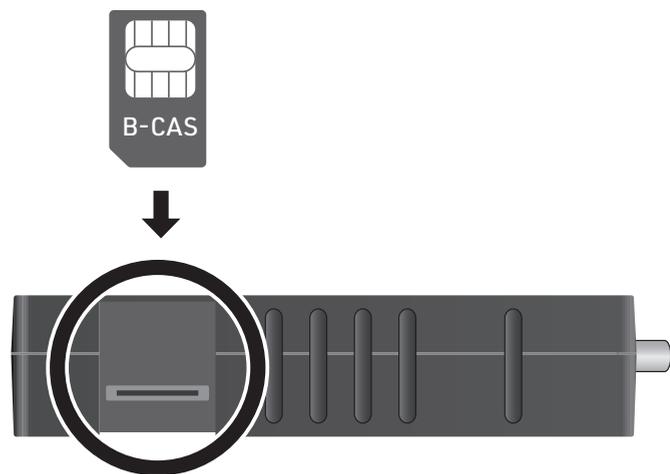
### ●壁から1系統のみでテレビも別接続する場合



## 接続(続き)

### miniB-CASカードを挿入する

下絵のようにminiB-CASカードを製品本体に挿入します。



B-CASカードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ社から貸与されているものです。お客様にてB-CASカードの分析分解及びB-CASカードの販売・転売は禁じられております。

- B-CASカードは記載されている「使用許諾契約約款」の内容を読み、承諾されたうえ台紙からはがしてご使用ください。
- B-CASカードを折り曲げたり、金属部分端子には触れないでください。
- 製品使用時は本体のスロットにカードを挿入します。
- B-CASカードが本体に挿入されると、デジタル放送が視聴できます。デジタル放送を視聴している時、B-CASカードを抜くと画面表示が停止します。
- B-CASカードを紛失した場合、お客様がB-CAS社へカードの再発行(有償)を直接行っていただくことになります。

**B-CASカードについては株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ社のホームページをご参考ください。**

<http://www.b-cas.co.jp>

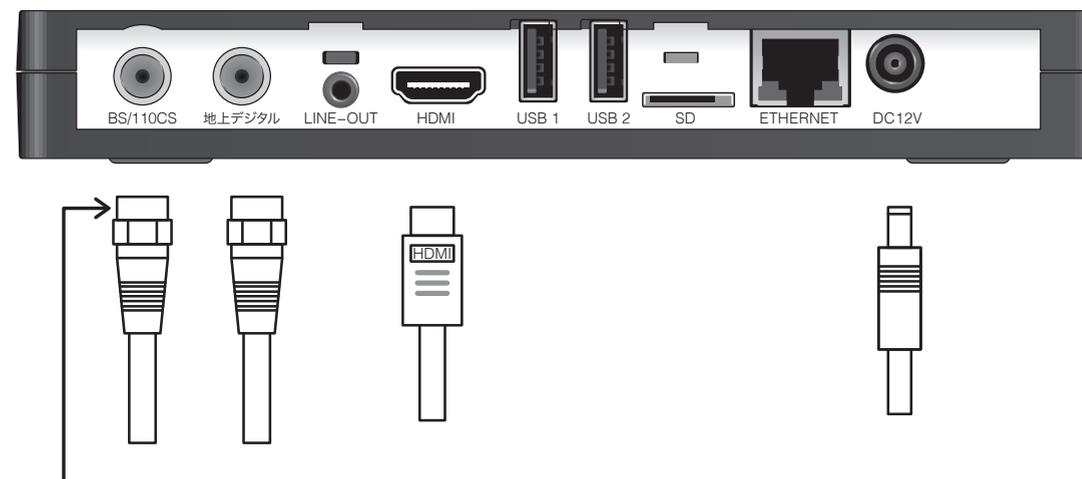


**カードが不要**になった場合は株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ社の**カスタマーセンター**にご連絡ください。

株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ社  
カスタマーセンター TEL:0570-000-250

### 各端子接続

下絵のように本体の各端子にケーブルを接続します。



#### ネジ式アンテナケーブルの使用を推奨いたします。

接触不良を起こさない、端子面の劣化を軽減、外部ノイズの干渉を受けにくいことなどがあるため。

- 1 **HDMIケーブル(別売)**を接続します。  
もう一方を**モニター**または**ディスプレイ**に接続します。
- 2 **地上デジタルアンテナケーブル**を接続します。
- 3 **BS・110度CSアンテナケーブル**を接続します。
- 4 **ACアダプター(付属)**を接続します。  
通電すると本体電源ランプが緑に点灯し、起動画面が表示されます。(約40秒)  
※リモコンの電源ボタンを押す必要はありません。

地上デジタル放送とBS・110度CS放送の信号が混合の場合、別途分波器、また信号の強弱によっては別途ブースター、アッテネーターなどが必要になる場合があります。

# 電源を入れる / 待機モードにする / 電源を切る

## 電源を入れる

ACアダプターをコンセントに接続します。

通電すると電源ランプが**緑色に点灯**し、起動画面が表示されます。(約40秒)

※リモコンの電源ボタンを押す必要はありません。

## 待機モードにする

待機モードとは、**テレビ表示を停止**することとします。電源ランプは**緑色に点灯**。

- リモコンの電源ボタンを短押しで、待機モードに入ります。
- 待機モードを解除する場合は、リモコンの電源ボタンを短押しします。

## 電源を切る

リモコンの電源ボタンを**長押し**(3秒程度)します。

下記メッセージが表示されます。いずれか選択します。

### 電源を切る

本体の電源が完全に切れます。(電源ランプが消えます)

再度、電源を入れる場合は、ACアダプターを抜き差します。

### 再起動

本体が再起動します。

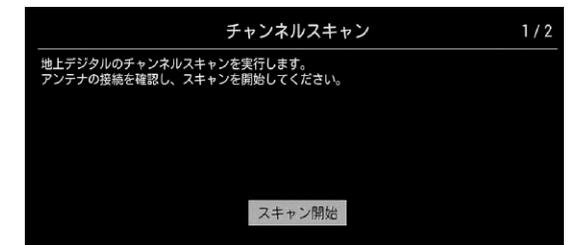
# 初期設定をする(初回使用時)

1 ACアダプターを差し込みます。(電源ランプは赤色から緑色に変わります)

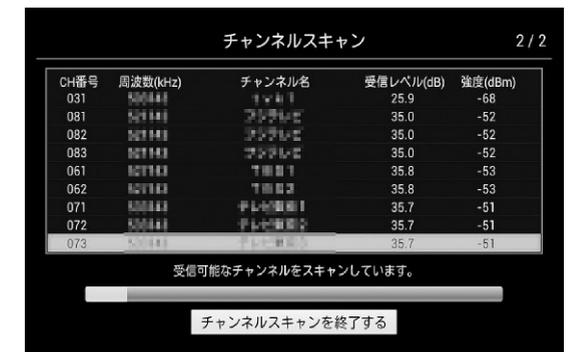
2 起動画面が表示されます。



3 地上デジタル放送のチャンネルスキャンを行います。「**スキャン開始**」を選択していただくと、自動的にチャンネルスキャンがはじまります。

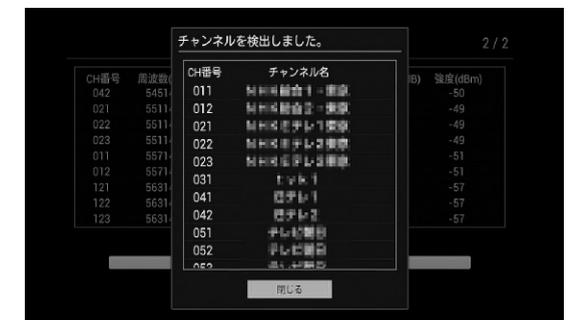


途中でチャンネルスキャンを終了する場合、「**チャンネルスキャンを終了する**」を選択してください。



4 チャンネルスキャンが終了すると、検出されたチャンネルが一覧表示されます。「**閉じる**」を選択してください。

BS、110度CSは、チャンネルスキャンは不要です。取得できていないチャンネルがある場合には、本体設定内のチャンネルスキャンをお試しください。



# テレビを見る

## 基本操作



### ■ チャンネルを切り替える

- リモコンの[1]～[12]を押すと、チャンネルスキャンで割り当てられた放送局に切り替わります。
- リモコンの[∧][V]を押すとチャンネルが順番に切り替わります。

### ■ 放送波を切り替える

リモコンの[地上][BS][CS]を押すと放送波が切り替わります。

### ■ 音量を調整する

リモコンの[+][−]を押すと音量を調整します。リモコンの[消音]を押すと消音になります。

### ■ 音量を調整する

リモコンの[情報表示]を押すと上絵のように視聴画面上部に情報バーが表示されます。

### ■ メニューを表示する

リモコンの[メニュー]を押すと「メニュー/設定」が表示されます。

### ■ 音声を切り替える

視聴している番組が音声多重放送の場合、リモコンの[音声]を押すと音声(主音声、副音声、主+副)を切り替えることができます。リモコンの[メニュー]を押して、設定内の「音声切替」を選択することでも切り替えできます。

### ■ 字幕を表示する

視聴している番組が字幕放送の場合、リモコンの[字幕]を押すと字幕を表示することができます。リモコンの[メニュー]を押して、設定内の「字幕切替」からも表示できます。

### ■ 番組表を表示する

リモコンの[番組表]を押すと1週間分の番組表が表示されます。リモコンの[メニュー]を押して、メニュー内の「番組表」を選択することでも表示できます。

### ■ 視聴予約一覧を表示する

リモコンの[予約一覧]を押すと視聴予約一覧が表示されます。リモコンの[メニュー]を押して、メニュー内の「予約一覧」を選択することでも表示できます。

# テレビを見る

## 番組表

リモコンの[番組表]を押すと1週間分の番組表が表示されます。  
リモコンの[メニュー]を押して、メニュー内の「番組表」を選択することでも表示できます。



〈カーソル位置の番組は、番組枠内がオレンジ色になります。〉

### ■ リモコンの[1]を押すと

表示している時間帯から前日(24時間前)の時間帯を表示します。

### ■ リモコンの[2]を押すと

表示している時間帯から翌日(24時間後)の時間帯を表示します。

### ■ リモコンの[地上][BS][CS]を押すと

表示される番組表の放送波が切り替わります。

## 番組表のジャンル別の色表示について

各番組枠内右側にジャンル別に色表示しております。  
各ジャンルの色表示は、下記のとおりです。

ニュース/報道	グレー
スポーツ	ブルー
情報/ワイドショー	ライトグリーン
ドラマ	ライトブルー
音楽/劇場/公演	オレンジ
バラエティ	ダークイエロー
映画	グリーン
アニメ/特撮	パープル
ドキュメンタリー/教養	ライトオレンジ
趣味/教育	ダークグリーン
福祉	レッドパープル

## 番組表の更新について

番組表は、視聴している際に自動的に取得します。

- 番組表が更新されるまで時間を要します。
- 放送局のロゴは、番組表データ取得と異なり、放送局のロゴデータ配信タイミングに依存するため、表示されるまで時間を要する場合があります。
- 番組表表示中はリアルタイムに番組表は更新されないので、1度戻ってから再度番組表を表示してください。
- 番組表未取得の特定のチャンネルの番組表を更新したい場合は、そのチャンネルに切り替えて視聴すれば更新されます。

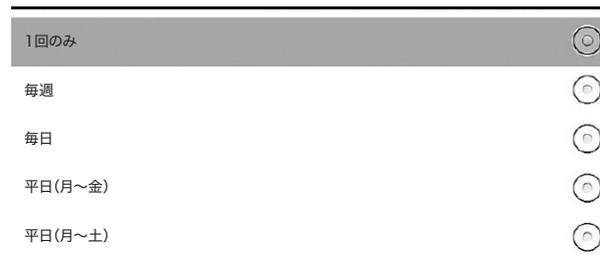
# 視聴予約する

毎日決まった時間に設定したチャンネルの番組を表示します。例えば、普段はプロモーション動画を流しておいて、ニュースの時、モニター側で映像を切り替えて、その時間のみ決まったテレビ映像を表示することができます。

- 1 番組表から視聴予約したい番組を選択し、リモコンの[決定]を押します。



- 2 番組情報画面が表示されます。予約モードを選択します。



## ■予約モード

1回のみ番組を予約

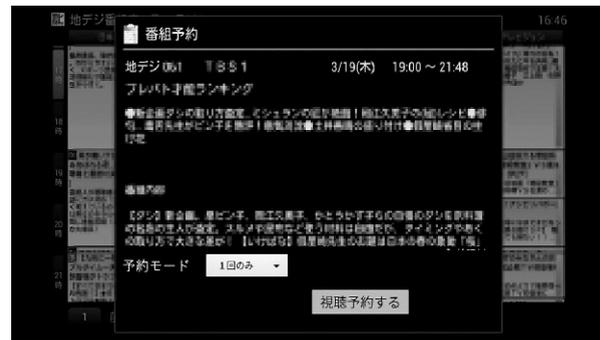
毎週:毎週、番組を予約

毎日:毎日、番組を予約

平日(月～金):月～金、番組を予約

平日(月～土):月～土、番組を予約

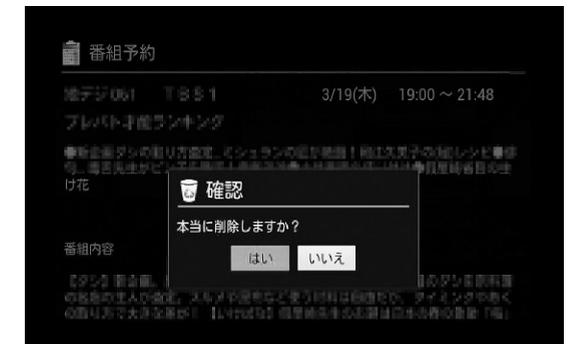
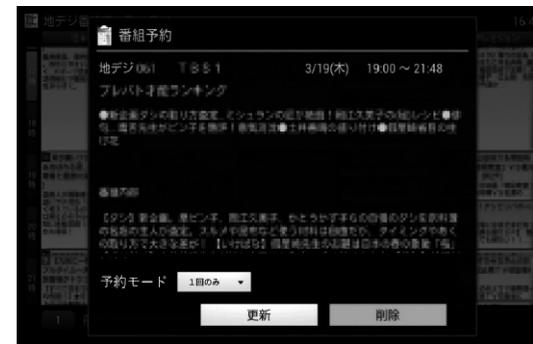
- 3 「視聴予約する」を選択し、リモコンの「決定」を押します。



- 4 視聴予約した番組の左上には「予」マークが表示されます。



## 視聴予約の取り消しについて



視聴予約を取り消すには、予約した番組を選択して[削除]を選択する、または予約一覧から削除できます。予約モードを変更するには、予約モード変更後に[更新]を選択します。

# 予約一覧

リモコンの[予約一覧]を押すと予約一覧が表示されます。リモコンの[メニュー]を押して、メニュー内の「予約一覧」を選択することでも表示できます。



〈予約一覧は日付順で表示されます。〉

## ■ リモコンの[1]を押すと

日付順で全ての予約番組を表示します。  
※予約一覧画面を表示したときは、最初に日付順で全予約番組が表示されます。

## ■ リモコンの[2]を押すと

予約番組を検索(ジャンル、放送)できます。

## ■ リモコンの[3]を押すと

予約番組を複数選択できます。  
(選択削除に使用)

## ■ リモコンの[4]を押すと

予約番組をすべて削除できます。

## ■ リモコンの[削除]を押すと

選択している予約番組を削除できます。

## ■ リモコンの[戻る]を押すと

視聴画面に戻ります。

# メニュー / 設定

リモコンの[メニュー]を押すとメニュー / 設定が表示されます。



## メニュー

### ■ チャンネル一覧

チャンネルスキャンで取得したチャンネル一覧を表示します。

### ■ チャンネル番号入力(3桁入力)

チャンネル番号を入力して、チャンネルを変更できます。チャンネル番号は、チャンネル一覧から確認できます。

### ■ 予約一覧

視聴予約一覧を表示します。

### ■ 番組表

番組表を表示します。

### ■ 番組情報

視聴している番組の番組情報を表示します。

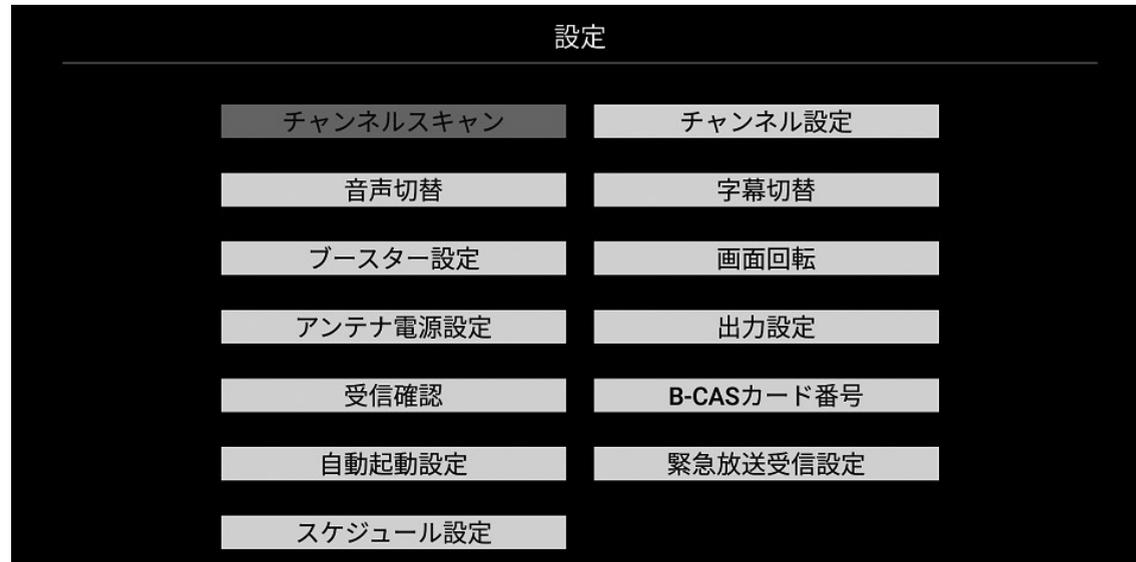
## 設定

### ■ 本体設定

本体設定画面を表示します。  
リモコンの[戻る]を押すと視聴画面に戻ります。

# 本体設定

メニュー / 設定から「本体設定」を選択すると本体設定が表示されます。



## ■ チャンネルスキャン

チャンネルスキャンを行います。

## ■ 音声切替

視聴している番組が音声多重放送の場合、音声(主音声、副音声、主+副)を切り替えることができます。

## ■ ブースター設定

電波塔の傍やケーブルテレビ等、信号強度が弱い場合に、信号を強くします。  
※本機能は動作しません。

## ■ アンテナ電源設定

BS/CS アンテナに給電します。

## ■ 受信確認

各周波数の受信レベルを確認します。

## ■ 自動起動設定

通電後の電源起動方法を(“クイック起動”、“スタンバイ起動”、“自動起動なし”)選択します。

## ■ スケジュール設定

電源ON時間、OFF時間を設定できます。

## ■ チャンネル設定

チャンネル設定を行います。

## ■ 字幕切替

視聴している番組が字幕放送の場合、字幕を表示することができます。

## ■ 画面回転

画面の表示向きを設定を行います。

## ■ 出力設定

画面サイズの調整を行います。

## ■ B-CAS カード番号

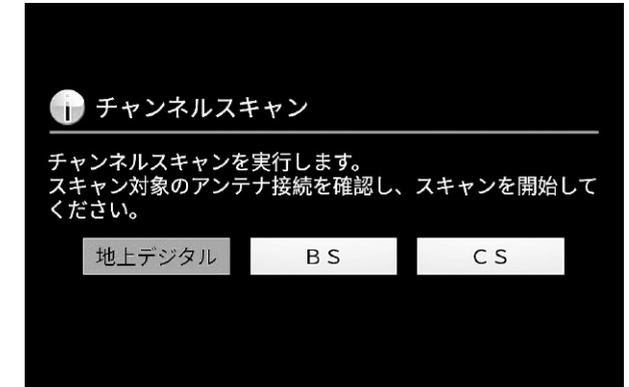
各種設定情報を確認できます。

## ■ 緊急放送受信設定

緊急警報放送を受信する為の設定をします。

## チャンネルスキャン

チャンネルスキャンを行います。  
「地上デジタル」「BS」「CS」を選択してください。



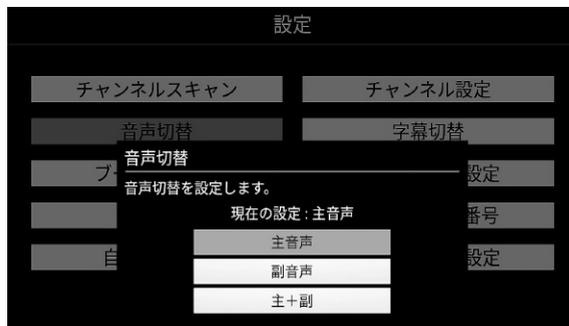
自動的にチャンネルスキャンがはじまります。途中でチャンネルスキャンを終了する場合、「チャンネルスキャンを終了する」を選択してください。チャンネルスキャンが終了すると、検出されたチャンネルが一覧表示されます。「閉じる」を選択してください。

※BS、CS、チャンネルスキャンは通常不要です。取得できていないチャンネルがある場合にお試しください。

# 本体設定(続き)

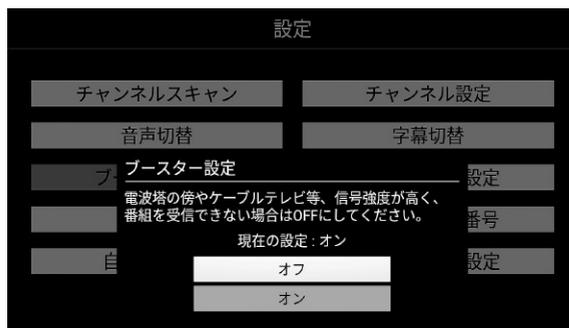
## 音声切替

視聴している番組が音声多重放送の場合、音声(主音声、副音声、主+副)を切り替えることができます。



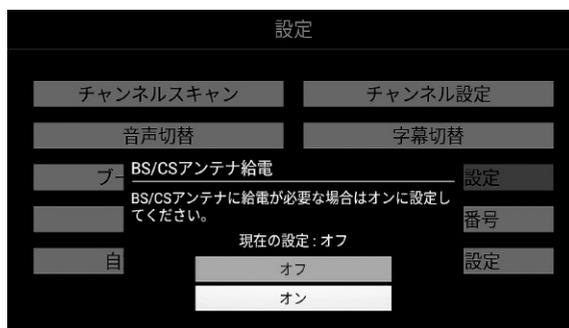
## ブースター設定

ブースターのオン、オフを切り替えます。電波塔の傍やケーブルテレビ等、信号強度が高く、番組を受信できない場合はOFFにしてください。  
※本機能は動作しません。



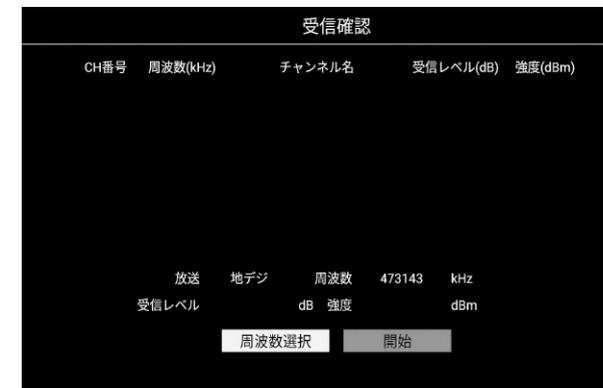
## アンテナ電源設定

BS/CSアンテナへ給電オン/オフを行います。BS/CSアンテナに給電が必要な場合はオンに設定してください。

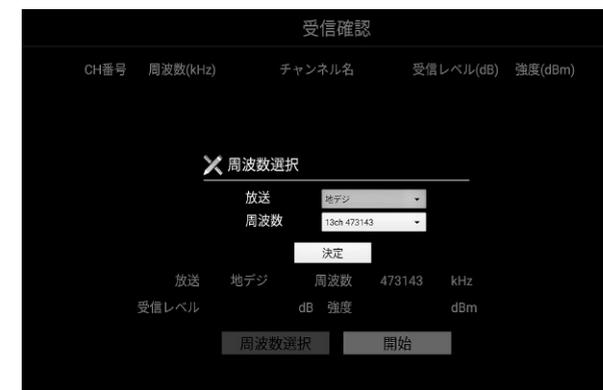


## 受信確認

各放送のチャンネル(物理チャンネル)の受信レベルを確認できます。テレビが正常に視聴できない場合に、電波状況の確認のため使用します。



「周波数選択」を選択し、放送波とチャンネル番号(周波数)を設定して「開始」を選択すると受信レベルが表示されます。



受信レベルの測定を止めるには「中止」を選択してください。リモコンの「戻る」を押すと、本体設定画面に戻ります。

# 本体設定(続き)

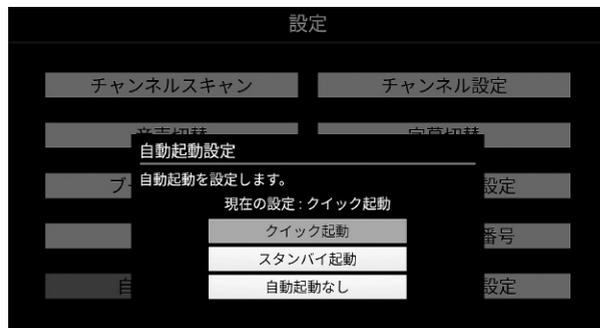
## 自動起動設定

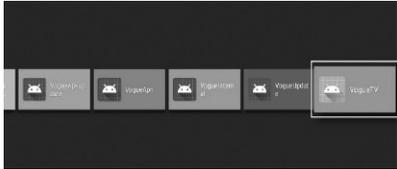
**重要** 本製品はAndroidのOSを採用。

本体通電後、起動後の動作を、3つのモードから選択することができます。

- \*クイック起動
- \*スタンバイ起動
- \*自動起動なし

※通常は\*クイック起動にてご使用ください。



モード	通電後の動作	テレビ表示の為の操作
*クイック起動 (通常モード)	テレビ表示を自動で開始します。	
*スタンバイ起動	テレビを起動し、待機モード(テレビ表示を停止)になります。	リモコンの電源ボタンを押すと、テレビを表示します。
*自動起動なし	Android画面まで起動します。(テレビ表示なし) 	下記のテレビアプリ(VogueTV)アイコンを選択し押します。テレビを表示します。 

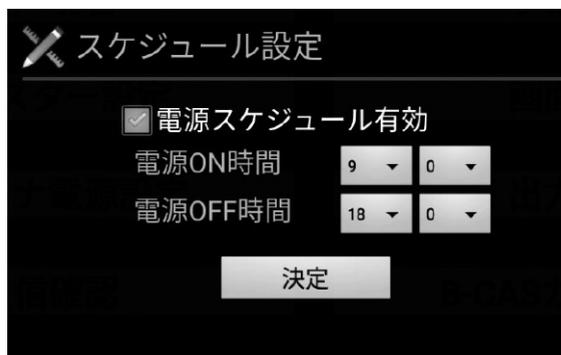
## スケジュール設定

電源ON時間、OFF時間を設定できます。「電源スケジュール有効」のチェックボックスにチェックを入れ、有効にします。

- ・「電源ON時間」を設定
- ・「電源OFF時間」を設定

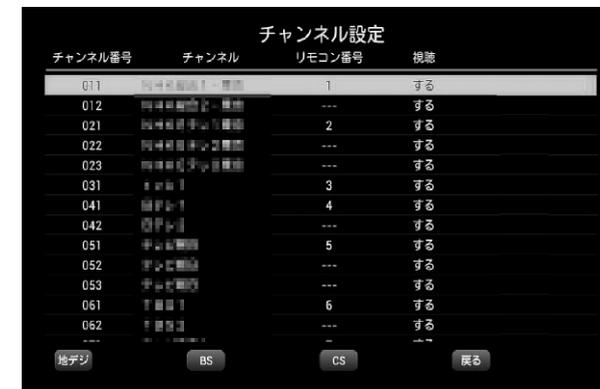
最後に「決定」ボタンを押します。

設定した時間に、電源ON、OFFします。(待機モードの状態です。テレビを表示、停止。電源ランプは緑色に点灯します。)

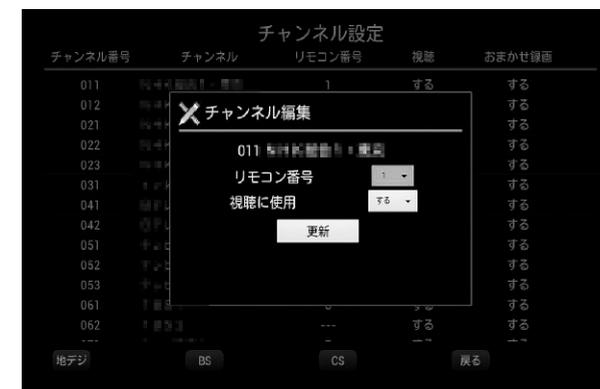


## チャンネル設定

各放送波のチャンネルに「リモコン番号の割り当て」、「視聴する/しない」を設定できます。

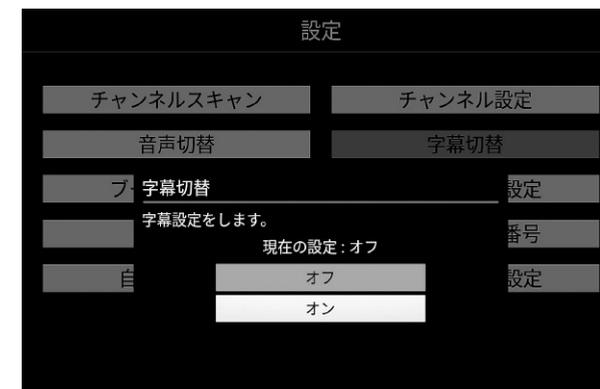


- リモコンの[地上][BS][CS]を押すと、放送波が切り替わります。
- リモコンの[戻る]を押すと、本体設定画面に戻ります。



## 字幕切替

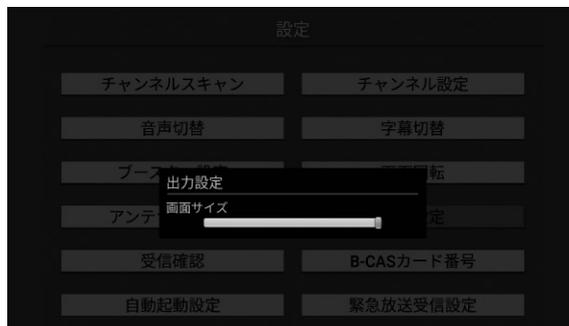
字幕表示のオン/オフを行います。視聴している番組が字幕放送の場合、字幕を表示することができます。



# 本体設定(続き)

## 出力設定

画面サイズの調整を行います。



## 画面回転

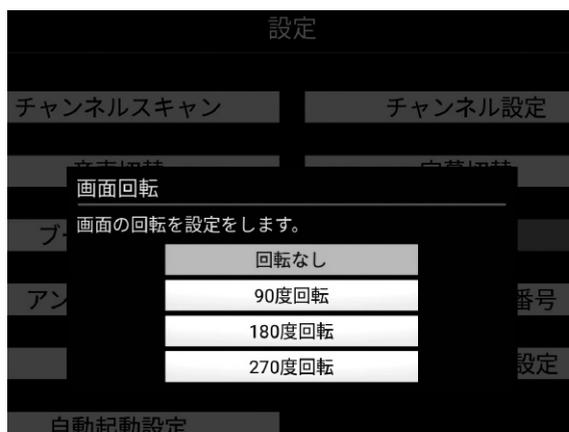
テレビ映像の表示向きを時計回りに、**90度、180度、270度**に回転することができます。縦型モニター接続時にテレビ映像の向きを調整することができます。

※初期設定は「回転なし」です。

※テレビ映像のみとなります。

メニュー画面の向きは変更できません。

回転なし    90度回転    180度回転    270度回転



## B-CASカード情報

本製品に接続されている**B-CASカード番号**を確認できます。

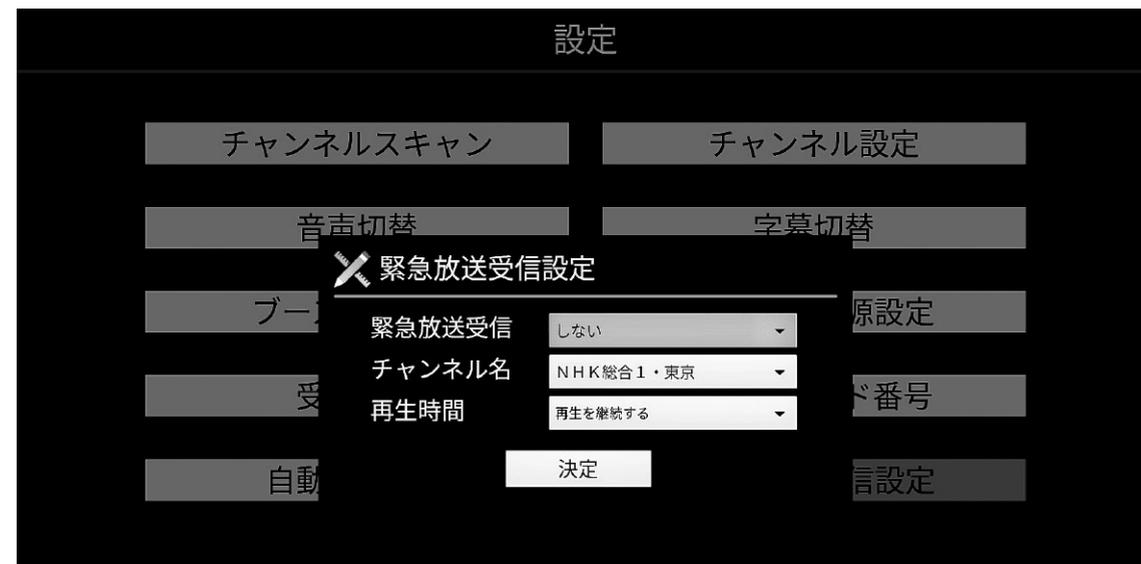


## 緊急放送受信設定

緊急放送受信設定を使用するときは、**地デジアンテナを接続してください**。地デジからの信号を取得して緊急警報放送信号が来たら自動的にテレビ表示がONします。

**リモコンの電源ボタンを短押し、テレビ表示を停止(待機モード)にしておく必要があります。**

緊急警報放送とは、地震や津波などの災害時に、地デジ放送に特殊な信号が割り込まれテレビ受信機から警報音(ピロピロという音)で、災害の発生と災害情報をいち早く知らせてくれます。



### ■ 緊急放送受信

「する/しない」いずれかを選択します。

### ■ チャンネル名

緊急警報放送を受信した際に表示するチャンネルを選択します。

**NHK総合を選択しての使用をお勧めします。**チャンネル名をNHK総合に選択。**リモコンの電源ボタンを短押し、テレビ表示を停止(待機モード)にしておきます。**異なるチャンネルで待機モードにした場合でも自動的に選択したチャンネル名で起動します。

- ・緊急放送受信設定2021年2月1日時点のNHK総合テスト信号の受信動作確認を行っております。
- ・電源は通電している必要があります。

### ■ 再生時間

緊急警報放送が終了した後の映像表示動作を選択します。**[再生を継続する]**を選択すると、テレビ表示を終了せず、そのままテレビ表示を続けます。1分~15分後にテレビ表示終了(待機モード)。終了時間を選択できます。

### ■ 最後に「決定」を押します。

緊急放送受信設定を使用する時は、事前に自動起動設定(→P.29)を**クイック起動**に設定しておくこと。

# 困ったときに

こんなときは、ここを確かめてください。

## 全く動作しなくなった

- ACアダプターを抜き差しして電源を入れてください。

## テレビ映像が表示されない

- アンテナ線が本体のアンテナ入力端子に正しく接続されているか確認してください。
- HDMIケーブルがしっかり差さっているか確認してください。
- B-CASカードが本体に正しく挿入されているか確認してください。
- 受信レベルを確認して、電波が弱くないか確認してください。(→P.28)
- メニュー画面を表示し、チャンネルスキャン、自動起動設定を変更する。  
リモコンの[メニュー]ボタンを押し、[本体設定]を選びます。設定内、チャンネルスキャン、自動起動設定を変更します。
- リモコンを短押し待機モードを解除する。自動起動設定のスタンバイ起動に設定した場合、リモコンで電源ボタンを短押しして解除します。
- チャンネル一覧から、他のチャンネルを選択してください。

## テレビの音声が聞こえない

- ミュートになっていないか、またはボリュームが小さくなっていないか確認してください。
- HDMIケーブルがしっかり差さっているか確認してください。

## メニューの「字幕切替」が選択できない (リモコンの字幕ボタンがきかない)

- 字幕放送視聴時に選択が可能です。

## メニューの「音声切替」が選択できない (リモコンの音声ボタンがきかない)

- 音声多重放送視聴時に選択が可能です。

## リモコンが操作できない

- 電池が消耗していないか、正しくセットされているか確認してください。
- 本体のリモコン受光部にリモコンを向けているか、またリモコンの作動距離内で操作しているか確認してください。(→P.7)
- 本体のACアダプターを抜き差しして電源を入れなおして操作できるか確認してください。

## 字幕を表示したい

- 字幕放送視聴時にメニュー画面で「字幕切替」や、リモコンの字幕ボタンを押すことで、現在視聴している番組の字幕表示を切り替えることが可能です。(→P.18)

## 音声を切替えたい

- 音声多重放送視聴時にメニュー画面で「音声切替」や、リモコンの音声ボタンを押すことで、現在視聴している番組の音声を切り替えることが可能です。(→P.18)

## 電子番組表(EPG)が表示されない

- 番組表データの受信は電源をONにした後に開始されますが、受信には時間がかかります。しばらくお待ちください。(→P.20)

## エラーメッセージ

・B-CASカードが挿入されていません。

B-CASカードが認識されていない場合に出るメッセージです。B-CASカードが接続されているか。接続されている場合には、B-CASカードの抜き差しをお試しください。

・信号低下のため、番組表示ができません。

アンテナ受信感度が低下している場合に出るメッセージです。アンテナが抜けていないかご確認ください。

壁から分配されている場合や、長すぎるアンテナケーブルを接続している場合には、短いケーブルを接続してご確認ください。

・受信できません。

視聴したい放送電波を受信していない場合に出るメッセージです。視聴したい放送波を受信できる環境かご確認ください。地デジを視聴の場合は、地デジ用のUHFアンテナ、BS・110度CS視聴の場合は、衛星BS・110度アンテナが設置されて。アンテナが接続されているかご確認ください。